

令和6年度栃木県脳卒中啓発プロジェクト研修会実施要項

1. 目的

本研修会は、脳卒中啓発プロジェクト参加団体の日頃の啓発活動を促進するため、脳卒中に関する基礎知識や発症予防などについて理解を深めるものである。

令和4（2022）年度県民健康栄養調査の結果によると、本県における肥満の割合は男性で3割、女性が2割を超え、全国と比較し高い傾向である。また、日本人の食事摂取基準で定める食塩摂取量を超えている者は男女とも約8割となっている。肥満や塩分の過剰摂取は高血圧の原因となり、ひいては脳卒中を発症する恐れが高まる。

今年度は、脳卒中予防のための食生活について学び、生活環境の重要性を認識するとともに、脳卒中予防の取組を促す。

2. 対象者

健康長寿とちぎづくり県民会議会員、重点プロジェクト参加団体職員等

3. 日時・開催方法

令和7年3月7日（金）14:00～15:00

開催方法 オンライン（Zoom）

4. 内容

テーマ：食生活の改善で脳卒中を予防しよう！

講師：獨協医科大学病院 栄養部 管理栄養士 繪面友香子氏

5. 周知方法

- ・健康長寿とちぎづくり県民会議会員宛てメール（1,058団体）
- ・健康長寿推進班フェイスブック、メルマガ

6. 事業評価方法

事後アンケート実施

7. その他

- ・講義の様子は、3月末までオンデマンド配信する（限定公開）。